

今月の題字



熊野第四小学校5年生
亀本 楓さん

町の人口と世帯数

平成18年10月31日
(前年同月比較)

人口：25,906人 (-121)
男：12,583人 (-65)
女：13,323人 (-56)
世帯数：10,132世帯 (+75)

ミニギャラリー

熊野第四小学校 1年 和田 楓也



【評】入学してから、友だちがたくさんできました。その友だちと、ひまわりの国で楽しく遊んだことが、のびのびとかけました。

熊野第四小学校 4年 小玉 海地



【評】「左右」を「△▽」になるように書き順に気をつけて、一画目を打ちこんでいます。止めもていねいに書いています。

熊野の自然 (207)

ウスタビガ

(ヤママユガ科)



冬、落葉した山で美しい緑色の繭を見かけることがあります。夏や秋には、木々の葉の中で保護色となつて見えにくいのでしよう。穀類や塩などを入れたかますのような変わった形なので、すぐにウスタビガの繭と分かりません。冬は抜け殻になつていきます。枝先にぶら下がっているの、吊り吠、山吠などと言います。上部には羽化するための出口が、下部には入った雨水を出す小さな穴が開いています。成虫は年一回、10～11月に羽化します。はねを開くと8～10cm位あります。雄は黄褐色か橙褐色、雌は黄色で、ともに褐色の模様があります。4枚のはねに一つずつ半透明の大きな円い

紋があるのが特徴です。雄の前ばねの先は外側に突き出ている、雌より細長い形です。雌は交尾の後、繭や近くの木の枝に産卵します。卵の状態越冬し、春に孵化した幼虫は、クリ、コナラ、ハンノキなど色々な木の葉を食べて成長します。ずんぐりして毛はなく、背面は黄緑色、腹面は暗緑色です。胸部の背に一對の短い突起があります。幼虫に触ると、頭を持ち上げキークーと音を出すそうです。6～7月に繭をつくり、中で蛹になります。本州、四国、九州の平地から山地に広く分布しています。熊野でもよく見えます。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子



筆匠古城園

広島筆産業株式会社

〒731-4214 広島県熊野局私書函第1号
電話：082-854-1145 FAX：082-854-1146
URL：//www.artbrush-hiroshima.com

広告

買わずに電化!

お手軽リースであつというまに電化住宅

電気温水器・エコキュート
電気クッキングヒーター

株式会社 エネルギアライフ&アクセス 特約店

あつと! 電化ショップ

地域No.1の信頼と実績

広島県安芸郡海田町稲荷町12-11 (JR海田市駅前) コーヨー ハマイ

株式会社 ハマイ ☎ 0120-555-801

広告 弊社ホームページ <http://555-801.com>

「熊野町の火災と救急」についてはP17の欄外に掲載しています。



「広報くまの」は再生紙に「ソイシール」の認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。